

## 19. 船員労働の概況

### 〔1〕 船員の最低賃金の概要

令和2年度、国土交通大臣決定の最低賃金は、遠洋まぐろ、大型いか釣りを除く業種が諮問され、改正が行われた。

九州運輸局長決定の最低賃金は、4業種全てについて、令和2年9月17日に諮問され、改正に向けての作業が進められている。

#### (1) 内航鋼船及び木船運航業最低賃金(月額)

表-3

| 賃金額<br>適用地域 | 最低賃金         |              |         |                 |              | 効力発生<br>年月日 |
|-------------|--------------|--------------|---------|-----------------|--------------|-------------|
|             | 職員           |              | はしけ長    | 部員              |              |             |
|             |              | (注)若年船員      |         | 海上経験3年<br>未満の部員 |              |             |
| 全国          | 円<br>250,050 | 円<br>233,650 | 円<br>—  | 円<br>191,450    | 円<br>182,150 | R3.3.18     |
| 九州運輸局       | 249,650      | 233,200      | 249,650 | 191,050         | 181,750      | R2.5.17     |

(注) 若年船員 船舶職員養成施設のうち特定の養成施設の課程を修了した後の勤務期間が、当該課程ごとに定める期間に満た

#### (2) 海上旅客運送業最低賃金(月額)

表-4

| 賃金額<br>適用地域 | 最低賃金                             |              | 効力発生<br>年月日 |
|-------------|----------------------------------|--------------|-------------|
|             | 職員                               | 部員           |             |
| 全国          | 円<br>246,800<br>事務部職員<br>192,700 | 円<br>185,350 | R3.2.19     |
| 九州運輸局       | 244,900                          | 177,360      | R2.5.17     |

#### (3) 漁業最低賃金(月額)

表-5

| 賃金額<br>適用地域 | 最低賃金(一人歩船員)  |              |         |         |         | 効力発生<br>年月日 |
|-------------|--------------|--------------|---------|---------|---------|-------------|
|             | 遠洋まぐろ        | 大型いか釣り       | 沖合底びき網  | 大中型まき網  |         |             |
|             |              |              |         |         | 特例地区    |             |
| 全国          | 円<br>199,300 | 円<br>203,300 | 円<br>—  | 円<br>—  | 円<br>—  | H26.12.20   |
| 九州運輸局       | —            | —            | 185,500 | 196,000 | 181,500 | R2.5.17     |

※大中型まき網特例地区 大分県

## 〔2〕 船員職業安定業務の概要

### (1) 求人概要

令和元年の新規求人数は、2,413人で全国の11,906人に対し、20.3%となっている。

新規求人2,413人のうち船種別求人状況は、外航部門0人、内航部門(旅客船その他を含む。)2,219人、漁船部門194人となっている。

### (2) 求職概要

令和元年の新規求職数は、1,301人で全国の4,255人に対し、30.6%となっている。

新規求職1,301人のうち船種別求職状況は、外航部門10人、内航部門(旅客船その他を含む。)1,266人、漁船部門25人となっている。

### (3) 成立状況

令和元年の成立件数は、220件で全国の1,012件に対し、21.7%となっている。

成立件数220件のうち船種別成立状況は、外航部門0件、内航部門(旅客船その他を含む。)215件、漁船部門5件となっている。

なお、就職の成立が不調に終わる原因は、①若年層及び中堅職員の求人に対し、求職者の高齢化(求職者のうち、55.9%が50歳以上の船員)、②労働条件(賃金、雇用期間等)の相違、③雇用条件(海技資格・経験等)のミスマッチ、等がある。

船員職業紹介実績は表-6のとおりである。

表-6

(令和元年)

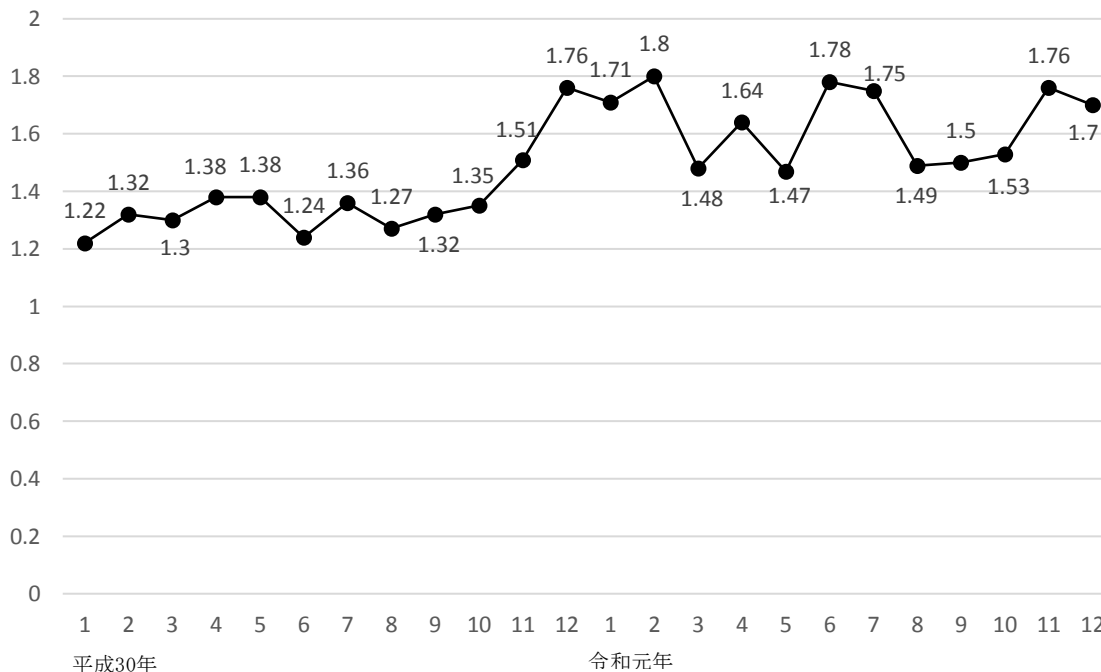
| 局 別 \ 区 分 | 新規求人<br>申込数(人) | 新規求職<br>申込数(人) | 成立数(件) |
|-----------|----------------|----------------|--------|
| 本 局       | 199            | 181            | 25     |
| 福 岡       | 148            | 51             | 5      |
| 若 松       | 351            | 68             | 17     |
| 長 崎       | 389            | 197            | 6      |
| 佐 世 保     | 127            | 116            | 11     |
| 熊 本       | 257            | 120            | 37     |
| 大 分       | 298            | 131            | 47     |
| 宮 崎       | 19             | 195            | 18     |
| 鹿 児 島     | 293            | 166            | 30     |
| 下 関       | 332            | 76             | 24     |
| 計         | 2,413          | 1,301          | 220    |

#### (4) 有効求人倍率概要

令和元年末の有効求人倍率は、1.70倍であった。(有効求人倍率月別推移は表-7のとおりである。) 全国は2.64倍で管内の有効求人倍率より0.94ポイント高くなっている。これは、管内の九州・山口地区においては、伝統的に全国船員の供給地であることから求職者が多く、有効求人倍率は全国より低くなっているためである。

表-7

管内月別有効求人倍率の推移



#### (5) 船員失業保険金支給概要

令和元年における雇用保険の失業等給付の支給延件数は、632件で全国の1,925件に対し、32.8%となっている。船種別では、商船が611件、漁船が21件となっている。

なお、失業等給付の給付金は、概ね8千4百万円で、全国の2億7千万円に対し31.1%となっており、受給者実数は534人で、全国の1,659人に対し32.2%となっている。

船員失業保険金支給実績は表-8のとおりである。

表-8

(令和元年)

| 局別  | 区分 | 受給者実数<br>(人) | 支給件数<br>(件) | 支給金額<br>(円) |
|-----|----|--------------|-------------|-------------|
| 本局  |    | 50           | 59          | 7,854,208   |
| 福岡  |    | 15           | 15          | 2,027,488   |
| 若松  |    | 25           | 31          | 3,189,169   |
| 長崎  |    | 87           | 93          | 13,320,196  |
| 佐世保 |    | 57           | 63          | 8,135,592   |
| 熊本  |    | 108          | 129         | 19,006,317  |
| 大分  |    | 42           | 58          | 6,197,088   |
| 宮崎  |    | 62           | 72          | 8,216,772   |
| 鹿児島 |    | 63           | 80          | 10,111,406  |
| 下関  |    | 25           | 32          | 5,557,079   |
| 計   |    | 534          | 632         | 83,615,315  |

### 〔3〕海技者セミナーの概要

令和2年9月10日福岡市において、船員の雇用の促進を図り、求人者と求職者を一同に集め企業説明や就職面接を集中的かつ効率的に行うことを目的とした「めざせ!海技者セミナー in FUKUOKA」を開催した。

海技者セミナーは、平成17年度の「船員就業フェア」から始まり、名称を「海へのチャレンジフェア」、「めざせ!海技者セミナーin FUKUOKA」と変えて今回で16回目となる。企業ブースの他に海技資格等の相談コーナーを設置して来場者の相談を受けている。

新型コロナウイルスの影響により開催時期が例年の6月から9月となったことで参加者数は去年の約半数となったが、当日はマスク着用や飛沫感染防止シートの設置など感染症対策を可能な限り行い、海運事業者30者と132名の海上技術学校生や水産系高校生等の参加があった。

船員不足解消の方策として、このセミナーがより多くの若者の就職につながることを望まれている。

開催状況は表-9のとおりである。

表-9

| 回数 | 年度  | 参加企業数(社) | 参加者数(人) |    |     |
|----|-----|----------|---------|----|-----|
|    |     |          | 学生      | 一般 | 計   |
| 1  | H17 | 20       | 29      | 35 | 64  |
| 5  | H21 | 20       | 96      | 30 | 126 |
| 9  | H25 | 24       | 139     | 28 | 167 |
| 10 | H26 | 25       | 175     | 27 | 202 |
| 11 | H27 | 24       | 187     | 43 | 230 |
| 12 | H28 | 35       | 196     | 38 | 234 |
| 13 | H29 | 38       | 206     | 55 | 261 |
| 14 | H30 | 41       | 197     | 45 | 242 |
| 15 | R1  | 35       | 227     | 40 | 267 |
| 16 | R2  | 30       | 120     | 12 | 132 |

(注)学生は、海上技術学校、水産系高校、商船系高等専門学校、海上技術短期大学校、水産大学校等の在校生である。